

BSTKD01シリーズ

取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください



絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重症を負う危険が迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。

危険

- **電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。**
 - ・分解、改造、修理しない。
 - ・電極の(+)と(－)を針金等の金属で接続しない。また、金属性のネックレスやヘアピン、カギ等と一緒に持ち運んだり、保管したりしない(接触し、ショートする危険があります)。
 - ・火の中に投入したり、100℃以上の高温の場所や水中に放置しない。
 - ・釘を刺したり、かなづちで叩いたり、踏みつけたりしない。
 - ・以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- **電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。**

電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。



絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告

- **電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。**
 - ・電極の(+)と(－)を間違えて挿入しない。
 - ・消耗きった電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地方自治体の条例に従って正しく処分する。
 - ・長期間使用しないときは、電池を取り外し、常温の乾燥した場所に保管する。

以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- **電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。**

指定以外の電池を使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- **電池内部の液が漏れたときは、液に触れない。**

やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。



この表示の注意事項を守らないと、使用者がケガをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

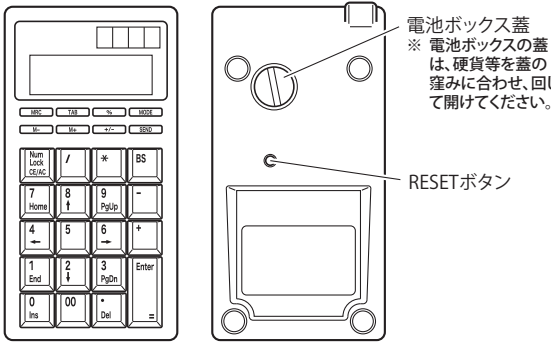
注意

- **本製品を次の場所に設置しないでください。** 感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。
 - 強い磁界、静電気、震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたる場所、火気の周辺または熱気のあるところ、漏電、漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
- **本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。**
- **本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。**
- **異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社テクニカルサポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。**

付属品がすべて揃っていることを確認します

お使いになる前に、梱包内容、製品各部の名称や製品仕様をパッケージでご確認ください。もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

テンキーパッド本体 1台



USBケーブル 1本

ボタン型電池LR44 (出荷時に本体に入っています) 1個

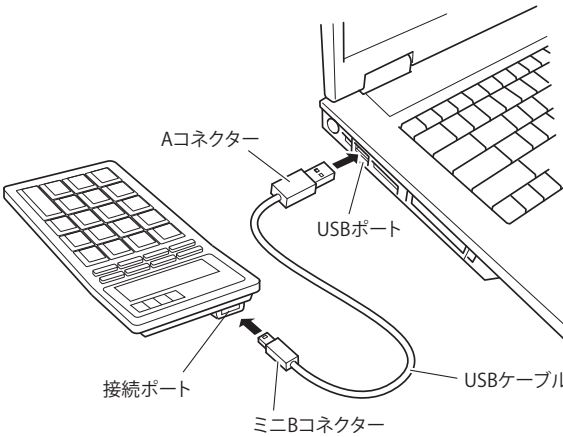
取扱説明書 1枚

パソコンに接続します

パソコンと接続して使用するには、付属のUSBケーブルで本製品とパソコンを接続します。

付属のUSBケーブル以外は使用しないでください。

注意



本製品の機能

● 電卓モードとテンキーモード

本製品には、通常電卓として使用する電卓モードと、テンキーとして使用するテンキーモードがあります。2つの機能の切替えは、[MODE]キーによって行います。

電卓モード 通常電卓として、使用できます。その際、本製品の液晶画面に[CALC]と表示されます。また、本製品と接続したUSBケーブルをパソコンに接続した場合は[SEND]キーを押すことで計算結果を送信できます。

テンキーモード 本製品と接続したUSBケーブルをパソコンに接続しますと自動的にテンキーモードに切りかわり、テンキーとして使用できます。その際、本製品の液晶画面に[KEYPAD]と表示されます。

● キーの説明

	電卓モード	テンキーモード
	電源ON(※1)	
Num Lock/CE/AC	入力クリア オールクリア	—
MRC	1度押すとメモリ内の数値を呼び出す 2度押すとメモリ内の数値をクリアする	—
TAB	小数部桁数指定(※2)	パソコンの[Tab]キーと同じ働きをします
%	パーセント計算	—
M+	数値または計算結果をメモリに加える	—
M-	数値または計算結果をメモリから引く	—
BS	表示された数値の最下位桁を1桁づつクリアしていきます	パソコンの[Backspace]キーと同じ働きをします
M+	割増し、割り引き計算を行います	—
SEND	計算結果をパソコンに送信	—
MODE	テンキーモードに切替	電卓モードに切替
数字演算キー	電卓の計算キーとして機能	テンキーとして機能

(※1) キーを1回押すと電源を入れることができます。USBケーブルでパソコンと接続されているときはテンキーモードで立ち上がり、パソコンと接続されていないときは電卓モードで立ち上がります。

注意：電源を入れる際に、2回、3回と続けてキーを押してしまうと、計算結果、メモリ等がクリアされてしまいます。

(※2) 小数部桁数指定
[TAB]キーを押すごとに、小数部を表示する桁数が切りかわります。
F の位置 : 小数部の桁数は固定されず、浮動になります。
4・2・0 の位置 : 小数部の桁数をそれぞれの数字の桁に指定します。
ADD2 の位置 : アディングモード(小数部の桁数を2桁に指定)にします。キー計算のとき、自動的に小数点の位置を下位から2桁目に指定します。ただし、小数点を打った時や、＋計算以外では、この機能は働きません。

● 計算結果をパソコンに送信する場合の注意

- ・電卓モードで、かつ計算結果がディスプレイに表示された状態のときに送信できます。
- ・パソコンと接続していないときは[SEND]キーは無効になります。
- ・計算結果を送信中にキーを押しても無効です。
- ・送信できるのは、表示されている計算結果の数値のみです。桁区切り記号などは送信されません。
- ・液晶画面に[ERR]が表示されているときは送信できません。

裏面につづく

ドライバーのインストール

Windows 7/Vista/XP MCE(※1)/XP/2000の場合

本製品はパソコンの電源が入った状態で、本製品と接続したUSBケーブルをパソコンに接続すると、ドライバーが自動で組み込まれ使用可能になります。

(※1) Windows XP Media Center Edition 2004/2005

テンキーモード(NumLock非連動対応)

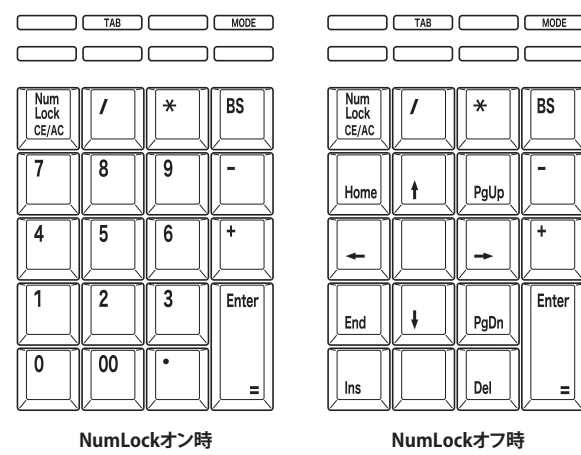
[NumLock機能]

テンキーモードで[NumLock]キーを押すと、NumLockオン、オフの切替が出来ます。NumLockオン時には本製品の液晶画面に[ON]が表示され、数字(0~9)や演算キー、+, -, *, /, Enter, (デリオド)、BS、をパソコンに送信でき、数字の入力やカーソルの移動が行えます。
NumLockオフ時には本製品の液晶画面に何も表示されず、数字キーをカーソルキーとして使用することができ、ウィンドウをスクロールさせることができます。(数字キーの下側に印刷されている機能、Home、End、PgUp、PgDn、Ins、Del、←、→、↑、↓を使用することができます。)

※ NumLockオン時でも、パソコンの一部のキーがテンキーになることはなく、アルファベット等の文字入力ができます。(NumLock非連動対応)

- パソコンがスクリーンセーバーモードに入ったときに、以下のキーを押してパソコンを復帰させることができます。
 - ・電卓モード:[MODE]、[SEND]キーで復帰します。
 - ・テンキーモード:テンキーモード時に機能するキーであれば、どのキーを押しても復帰します。

テンキーモードでの使用キー



オートパワーオフ機能

本製品は約4分間操作を行わないと、無駄な電源消費を防ぐために自動的に電源が切れ表示が消えます。
この場合[NumLock]キーを一回押せば再び電源が入ります。

※ オートパワーオフになる直前の液晶画面に表示されていた数値等は、オートパワーオフからの復帰後も残っています。

電源に関して

本製品は太陽電池とボタン電池の2電源を併用しています。電源は周囲の明るさにより自動的に太陽電池、ボタン電池に切りかわりますので、照度の弱いところでもご使用いただけます。
USB接続時(テンキーモード)では、接続先のコンピューターより電源が供給されます。

RESETボタン

計算中にすべてのキーの機能が働かなくなる等の異常が発生した場合は、本製品裏面のRESETボタンを先端の細いもので押してください。この場合[NumLock]キーを一回押せば再び電源が入ります。

※ その際、RESET後は液晶に表示されていた数値、メモリ等はクリアされます。

※ ボタン型電池交換後も、必ずRESETボタンを押してください。

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様がこの約款に同意された事実を証明できない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

- この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書とします。
- この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を動作させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
- この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障等の修理をいいます。
- この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理を約束することとします。
- この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であっても、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
- この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分とをいひ、付属品および添付品などは含まれません。

- 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
 - 修理をご依頼される前に、保証書をご提示頂けない場合。
 - ご提示頂いた保証書が、製品および製品シリアルNo等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されたシリアルNo等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
 - 販売店様や保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
- お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因し、故障または破損した場合は、
- お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合は、
- 火災、地震、雷害、風水害、その他天災地災、または、異常電圧などの外部的原因により、故障または破損した場合。
- 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
- 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

- 修理(修理)
- この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
- 修理のご依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください。テクニカルサポートセンターについては製品添付のマニュアル(電子マニュアル)を参照してください。送料はお客様が負担し、郵送品の場合は送料とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付先がわかる方法でご送付ください。郵送品は必ずお取り扱いします。
 - 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合は修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させていただきます。修理の内部に、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございしますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破壊、消失などにつき一切の責任を負いません。
 - 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等については、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。修理で交換された旧部品または旧製品等については、お客様からお知らせいただければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

- 免責事項
- この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外での使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

修理品の発送先(A)

<送付先>
〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原1-1
バッファローコクヨサライ 修理センター宛

・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。

株式会社 バッファロー・コクヨサライ
BSTKD01シリーズ 取扱説明書
初版発行 2009/11/16
KMO0-0120-00